

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

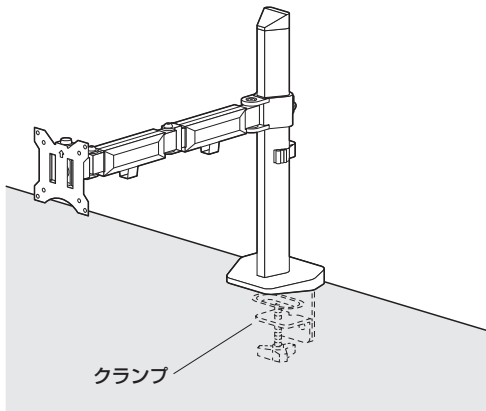
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・  
プラスドライバー、毛布など、  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

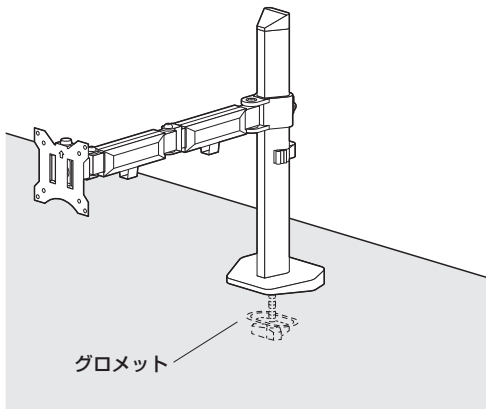
**完成図**

※本製品は2通りの固定ができます。  
固定方法によって手順が異なります。

**クランプ固定の場合**

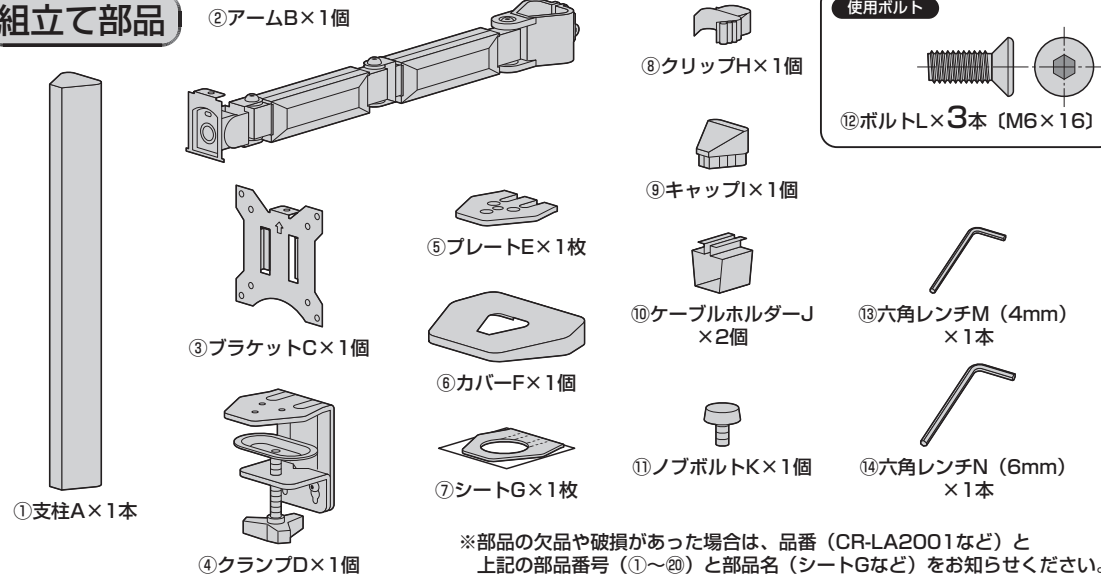


**グロメット固定の場合**

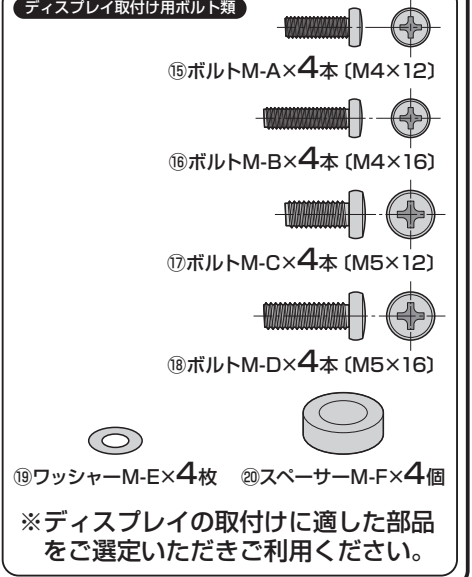


耐荷重 9kg

**組立て部品**

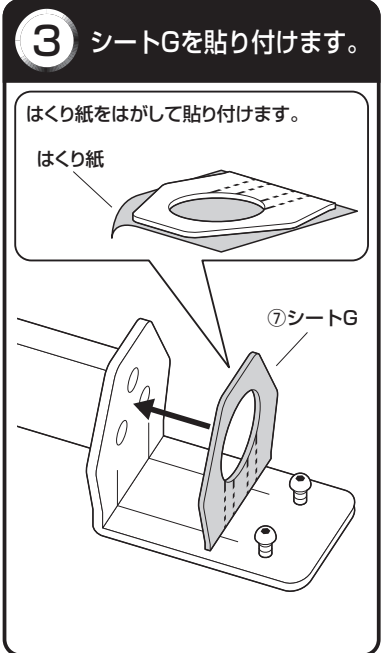
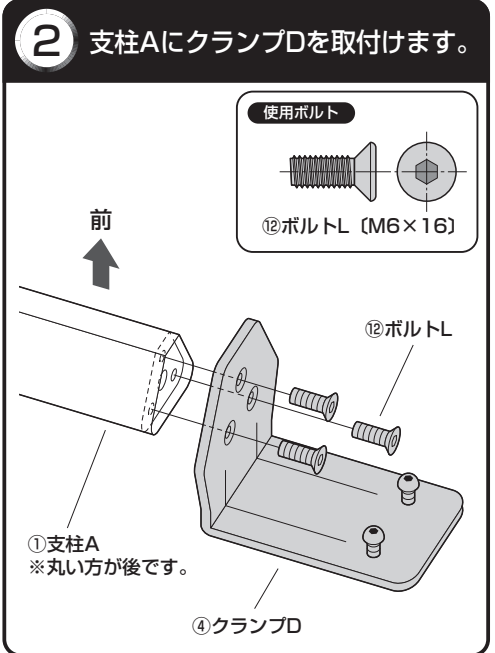
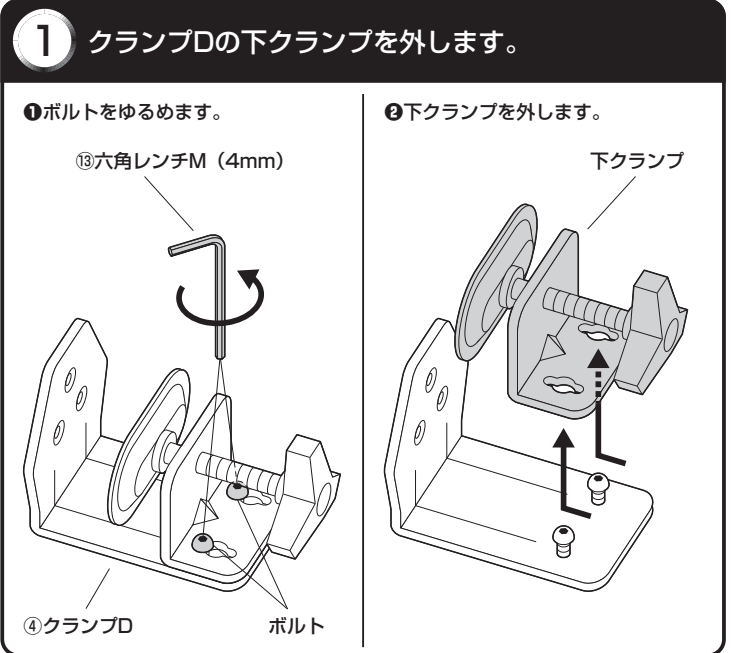


※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (CR-LA2001など) と  
上記の部品番号 (①~⑳) と部品名 (シートGなど) をお知らせください。



※ディスプレイの取付けに適した部品  
をご選定いただきご利用ください。

**クランプ固定の場合**

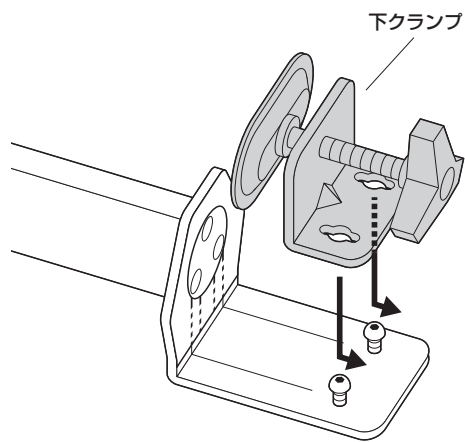


# クランプ固定の場合

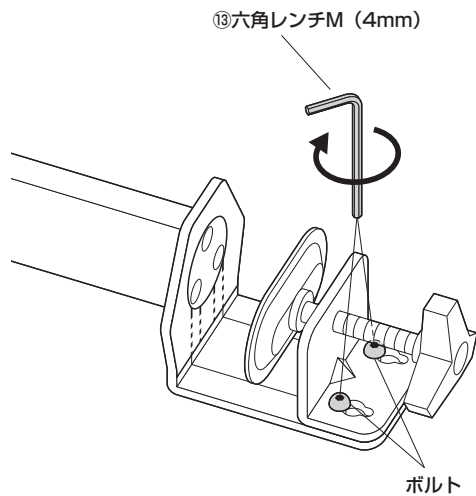
## 4 下クランプを取付けます。

### 天板の厚さ10~45mmの場合

①下クランプを取付けます。

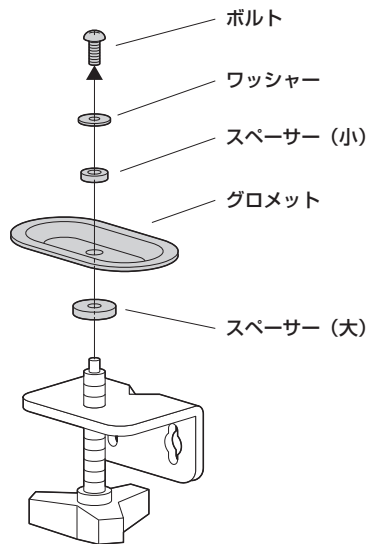


②ボルトを締め付けます。

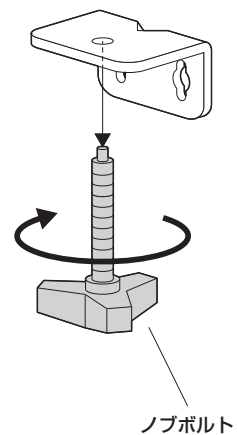


### 天板の厚さ45~85mmの場合

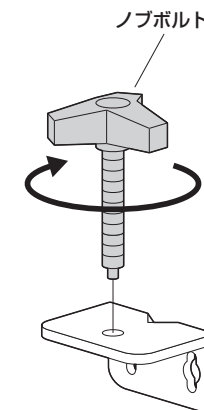
①グロメットを外します。



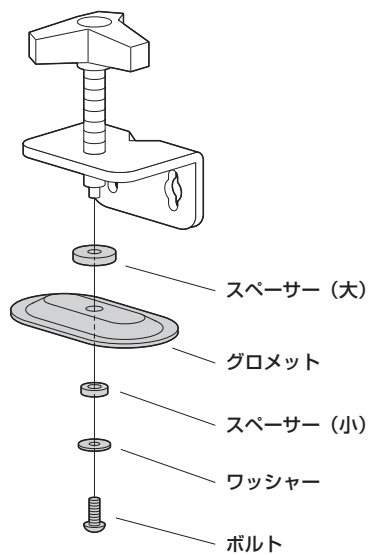
②ノブボルトを外します。



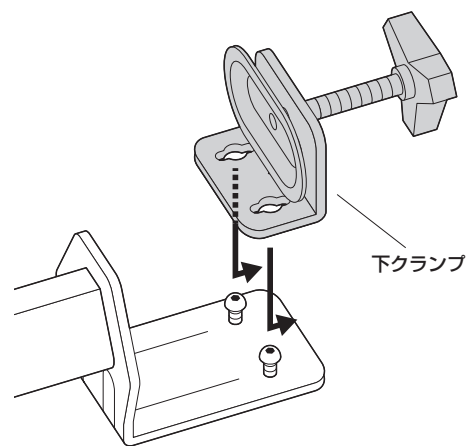
③ノブボルトを逆向きに取付けます。



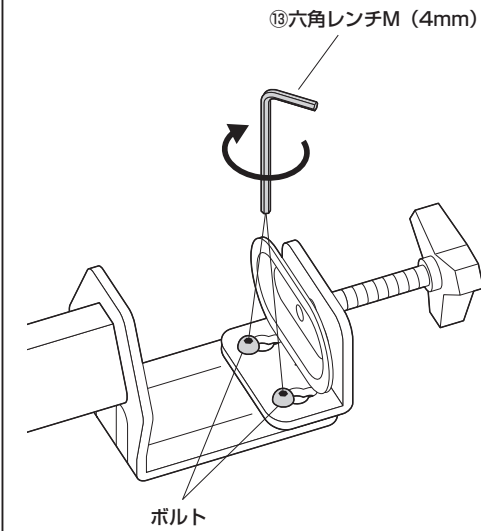
④グロメットを取付けます。



⑤下クランプを取付けます。



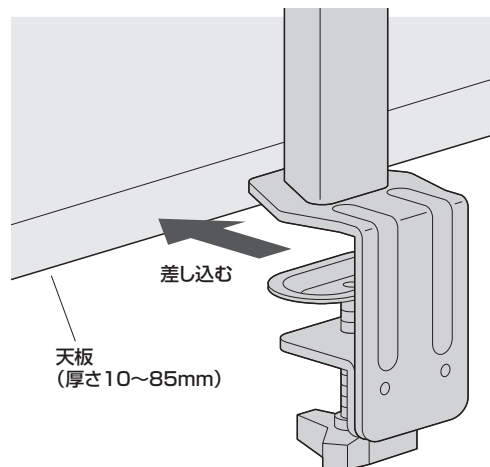
⑥ボルトを締め付けます。



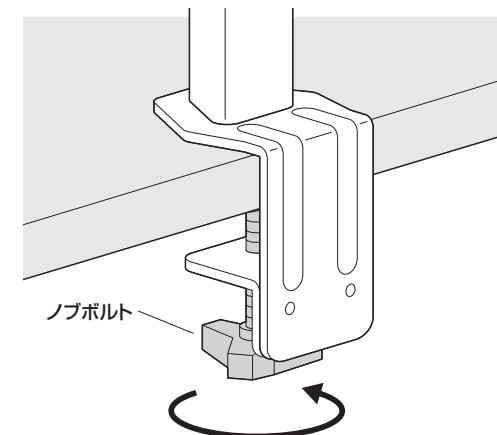
## クランプ固定の場合

### 5 天板に取付けます。

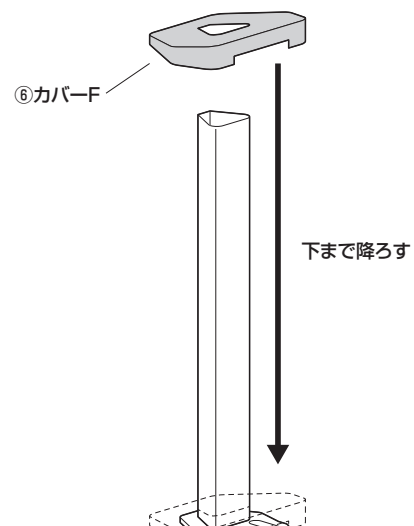
①天板に差し込みます。



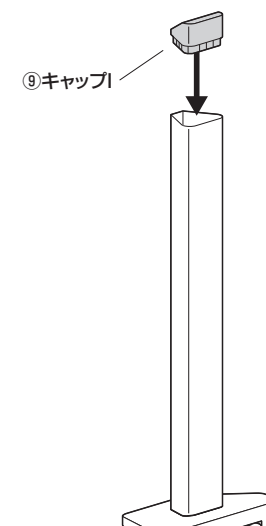
②ノブボルトを締め付けます。



### 6 カバーFを取付けます。

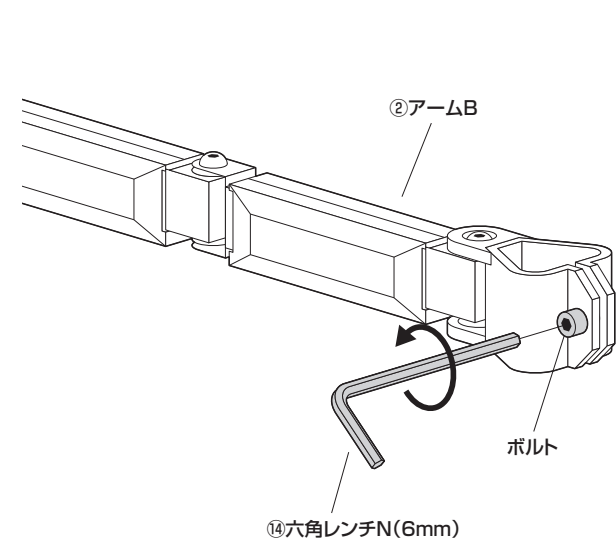


### 7 キャップを取付けます。

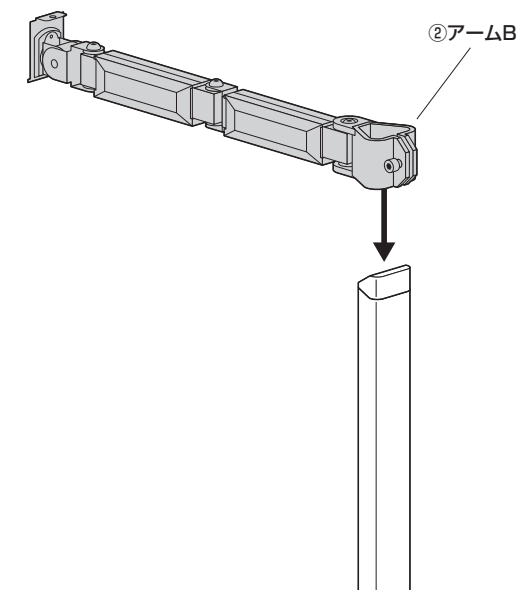


### 8 アームBを取付けます。

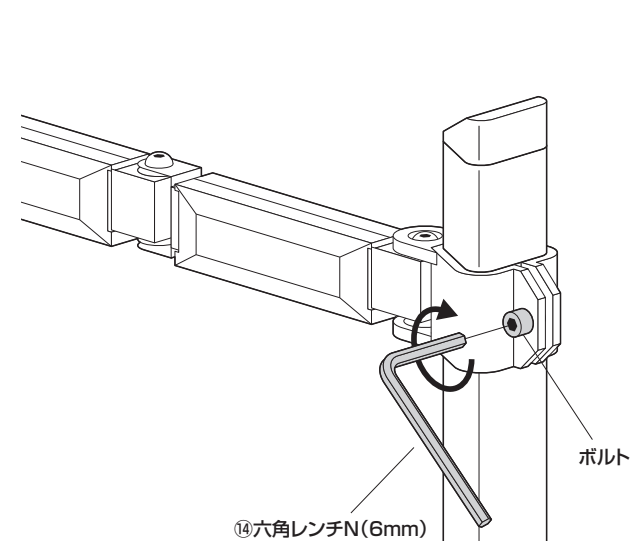
①アームBのボルトをゆるめます。



②支柱Aに差し込みます。



③ボルトをしっかりと締め付けます。



## クランプ固定の場合

### 9 ディスプレイにブラケットCを取付けます。

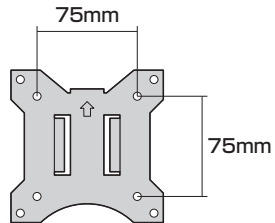
#### ▲ 注意 ▲

毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。

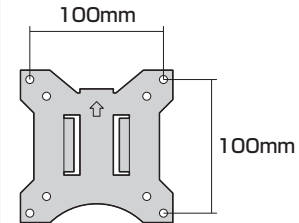
#### ▲ 注意 ▲

ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。  
スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

※ネジ穴ピッチ  
75mm×75mmの場合  
内側の穴を使います。



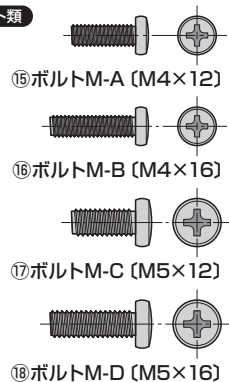
※ネジ穴ピッチ  
100mm×100mmの場合  
外側の穴を使います。



#### ▲ 注意 ▲

ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

#### ディスプレイ取付け用ボルト類



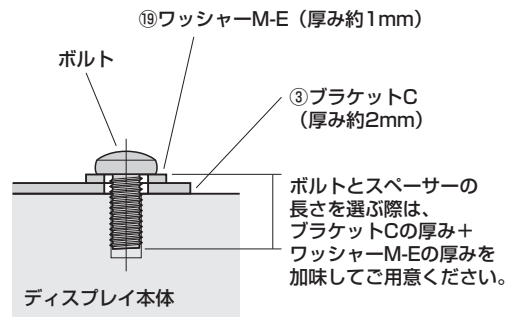
19 ワッシャー-M-E

20 スペーサー-M-F

※ディスプレイの取付けに適した部品をご選定いただきご利用ください。

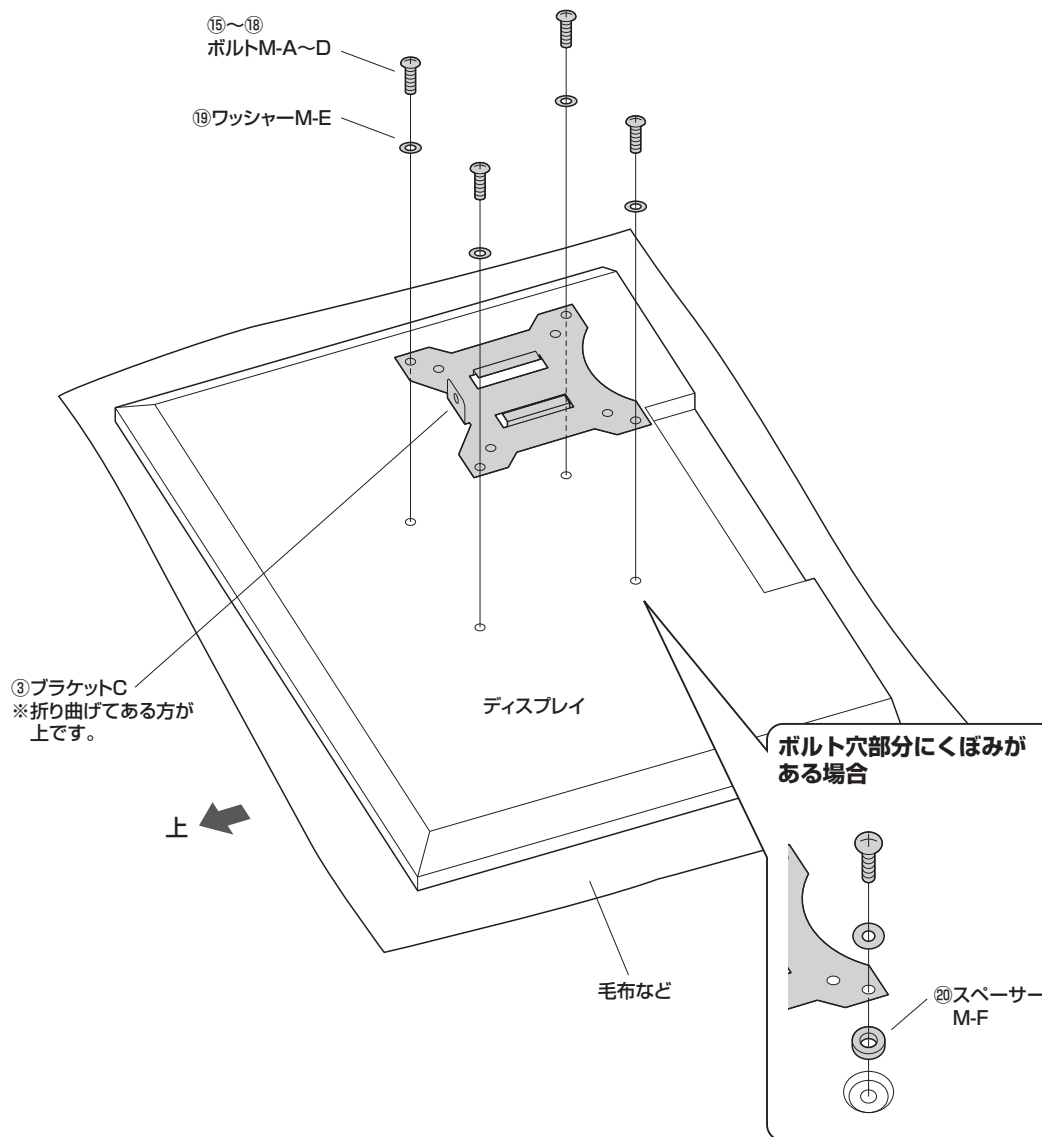
#### ボルト選定時の注意

※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。



取付け穴断面図

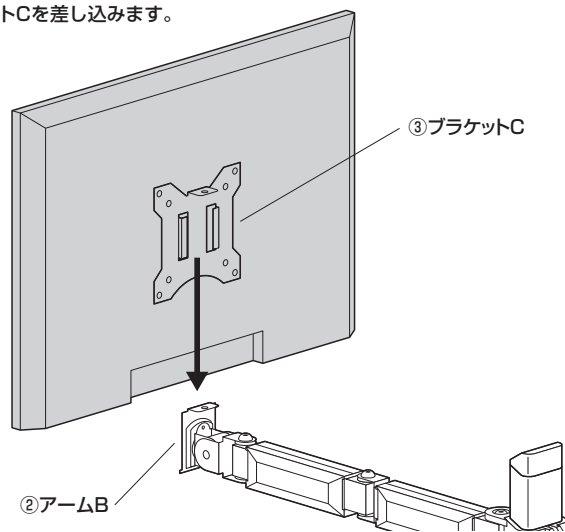
ボルトとスペーサーの長さを選ぶ際は、ブラケットCの厚み+ワッシャー-M-Eの厚みを加味してご用意ください。



## クランプ固定の場合

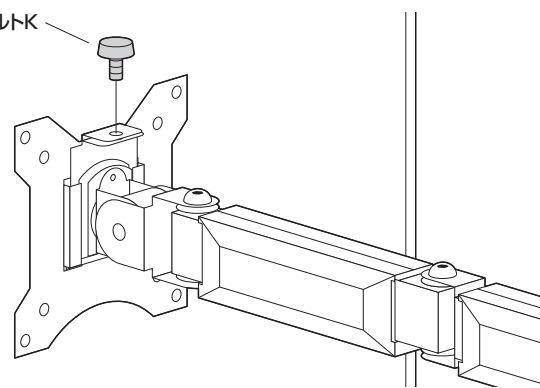
### 10 アームBにディスプレイを取付けます。

①ブラケットCを差し込みます。

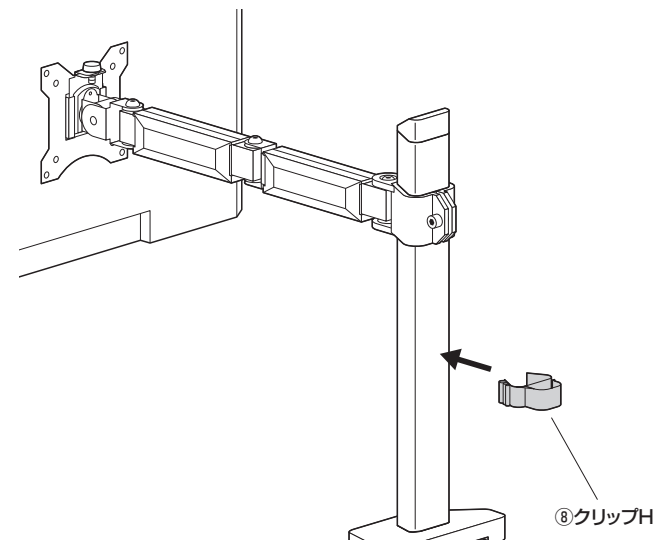


②ノブボルトKを取付けます。

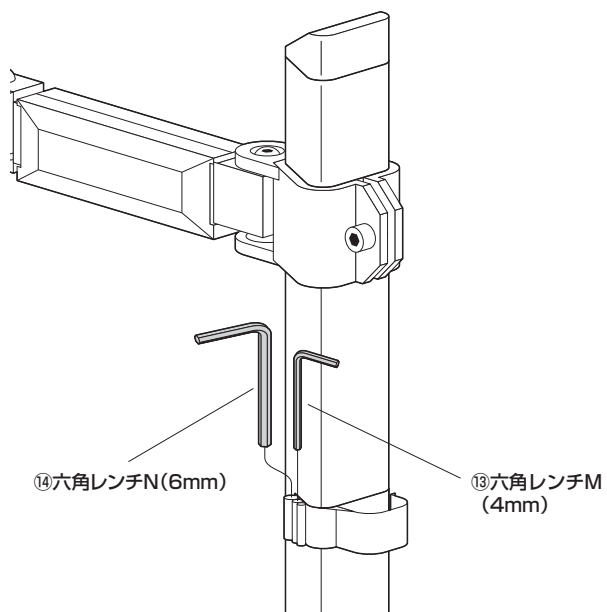
①ノブボルトK



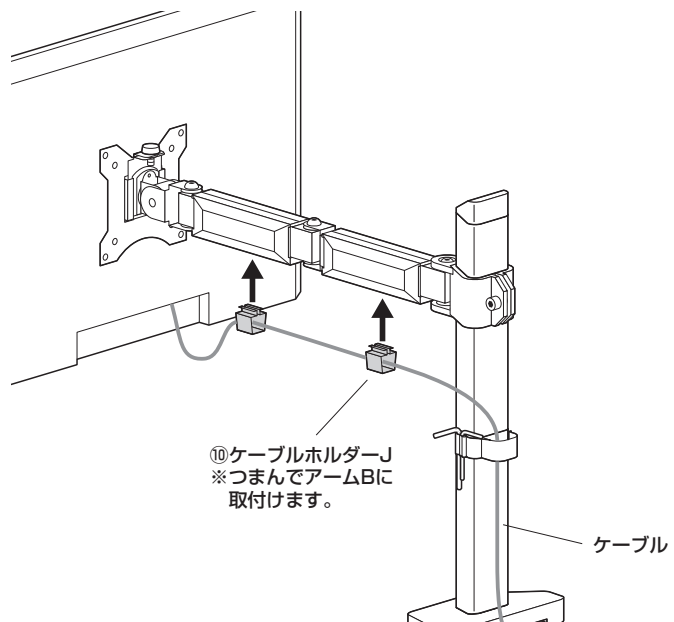
### 11 クリップHを取付けます。



### 12 六角レンチを収納します。



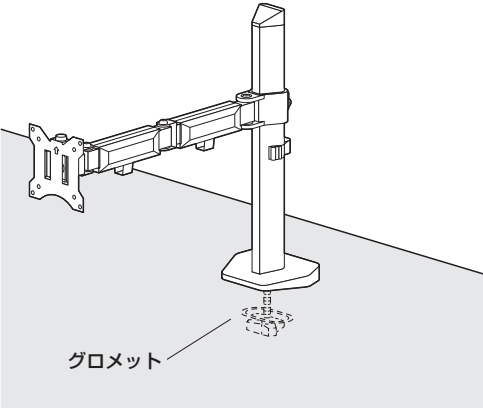
### 13 ケーブルホルダーJを取付けて完成です。



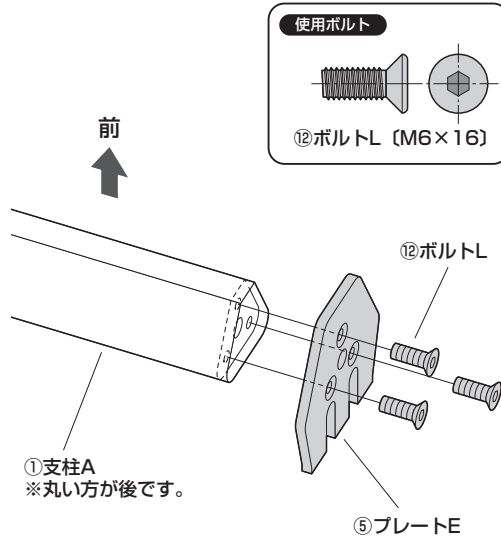
※クランプ固定の場合は、下記の部品は使用しません。



# グロメット固定の場合

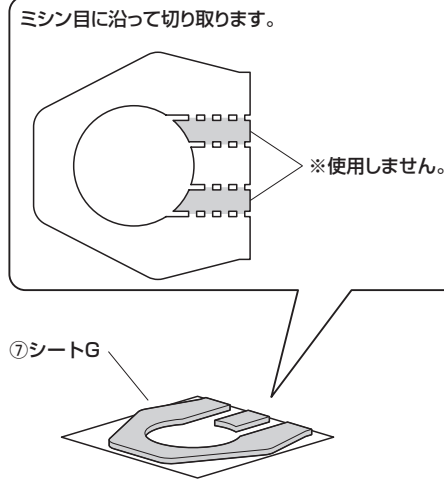


## 1 支柱AにプレートEを取付けます。

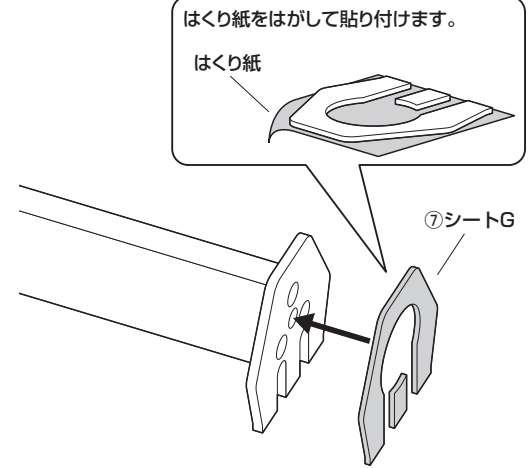


## 2 シートGを貼り付けます。

### ①シートGを切り抜きます。

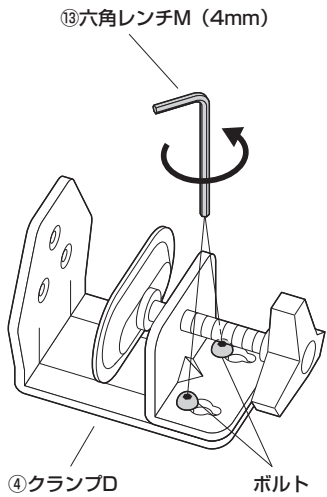


### ②プレートEに貼り付けます。

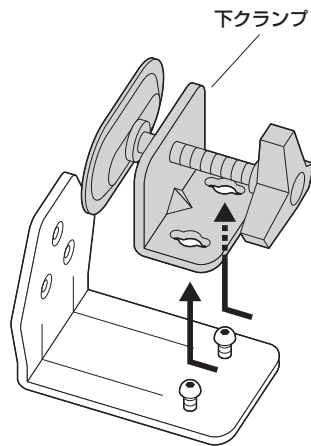


## 3 クランプDのノブボルトを外します。

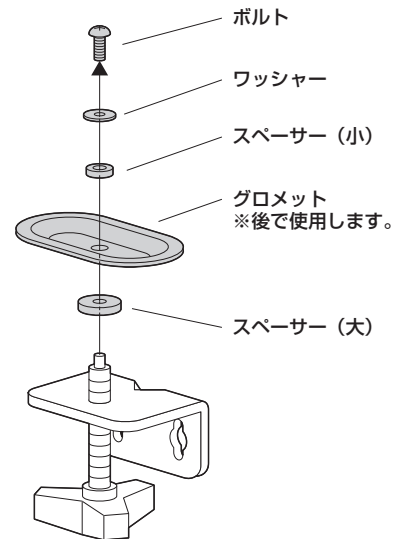
### ①ボルトをゆるめます。



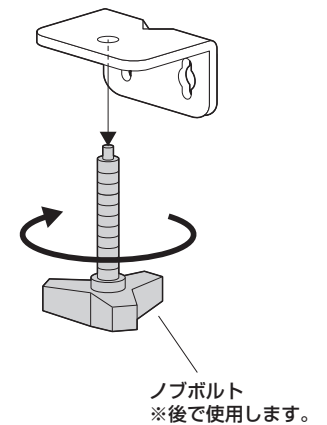
### ②下クランプを外します。



### ③グロメットを外します。



### ④ノブボルトを外します。

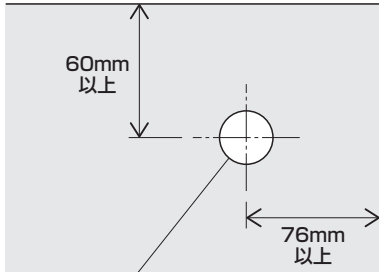


## グロメット固定の場合

### 4 天板に取付けます。

①天板に穴を開けます。

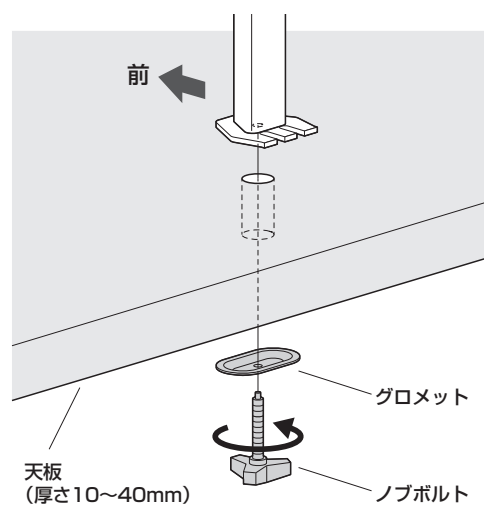
<上から見た図>



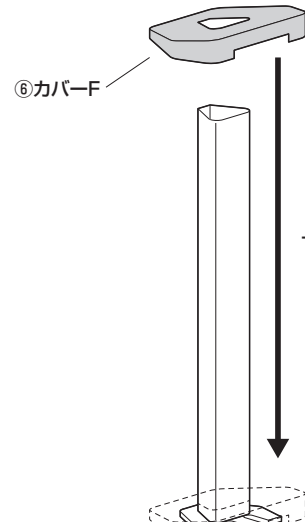
直径10~60mmまで対応可能ですが、10~30mmの範囲内を推奨します。

※あらかじめ天板にあるケーブル孔などを利用することも可能です。  
(穴が上記の範囲内であることを確認してください)

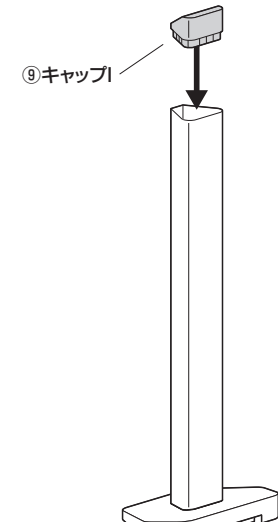
②ノブボルトとグロメットで固定します。



### 5 カバーFを取付けます。

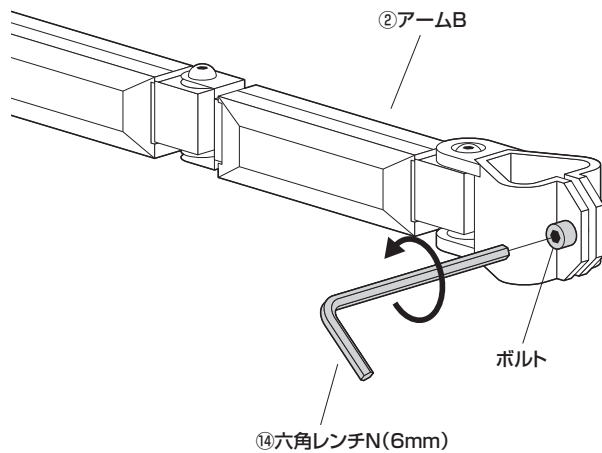


### 6 キャップを取付けます。

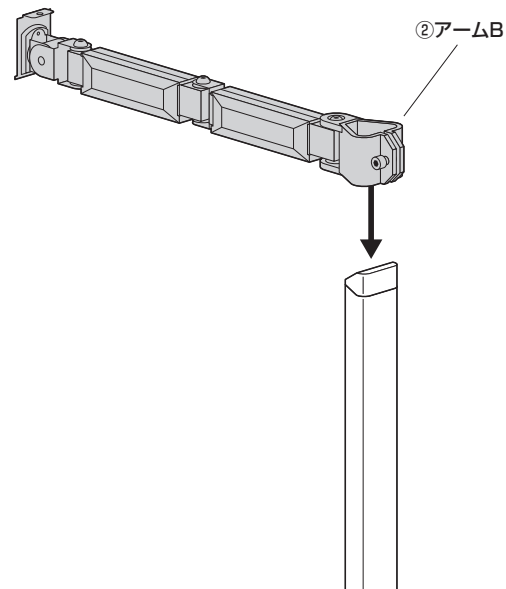


### 7 アームBを取付けます。

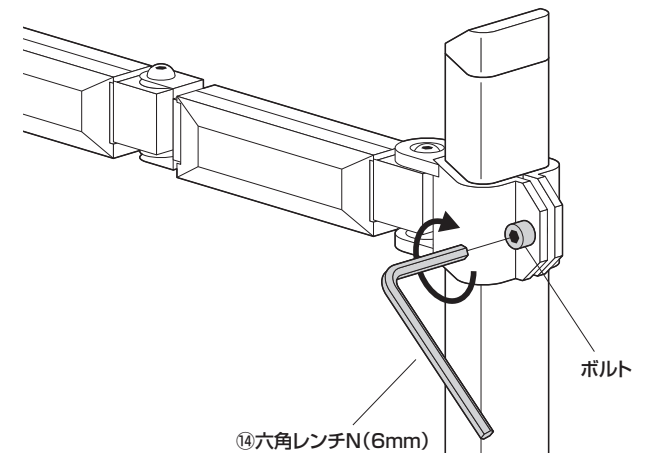
①アームBのボルトをゆるめます。



②支柱Aに差し込みます。



③ボルトを締め付けます。



## グロメット固定の場合

### 8 ディスプレイにブラケットCを取付けます。

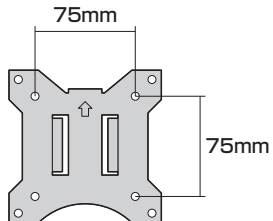
#### ▲注意▲

毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。

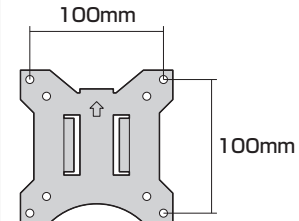
#### ▲注意▲

ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

※ネジ穴ピッチ  
75mm×75mmの場合  
内側の穴を使います。



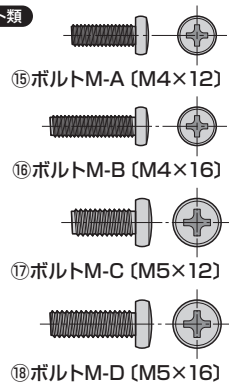
※ネジ穴ピッチ  
100mm×100mmの場合  
外側の穴を使います。



#### ▲注意▲

ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

#### ディスプレイ取付け用ボルト類



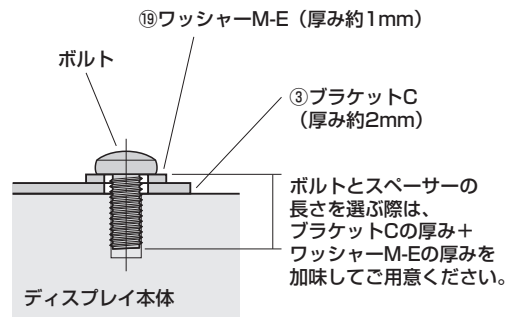
19 ワッシャー-M-E

20 スペーサー-M-F

※ディスプレイの取付けに適した部品をご選定いただきご利用ください。

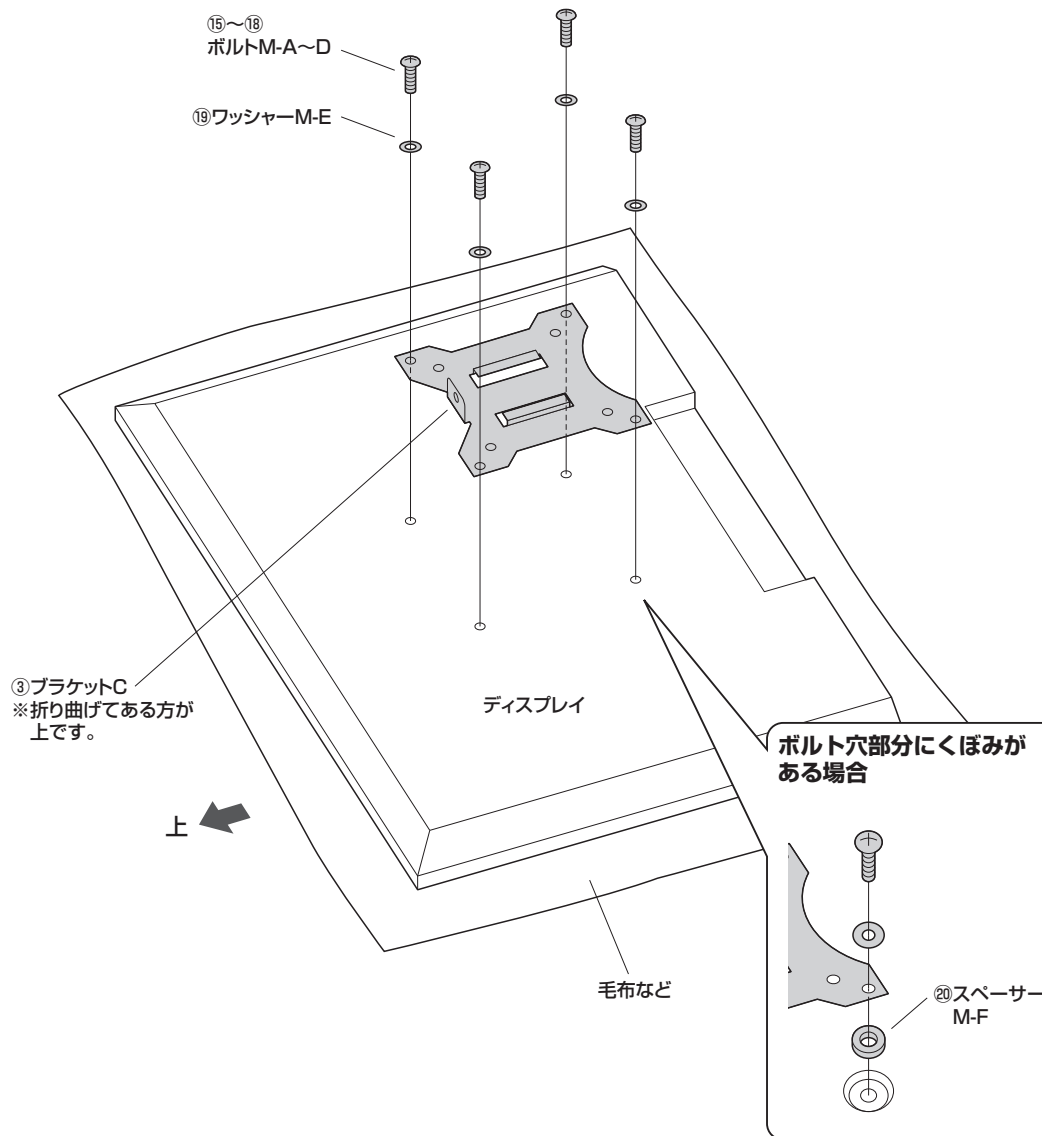
#### ボルト選定時の注意

※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。



取付け穴断面図

ボルトとスペーサーの長さを選ぶ際は、ブラケットCの厚み+ワッシャー-M-Eの厚みを加味してご用意ください。

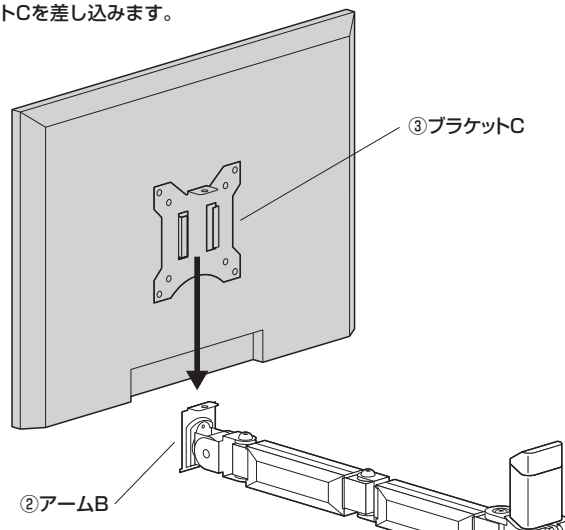




## グロメット固定の場合

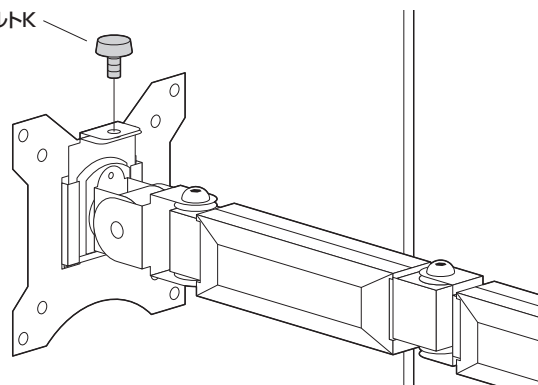
### 9 アームBにディスプレイを取付けます。

①ブラケットCを差し込みます。

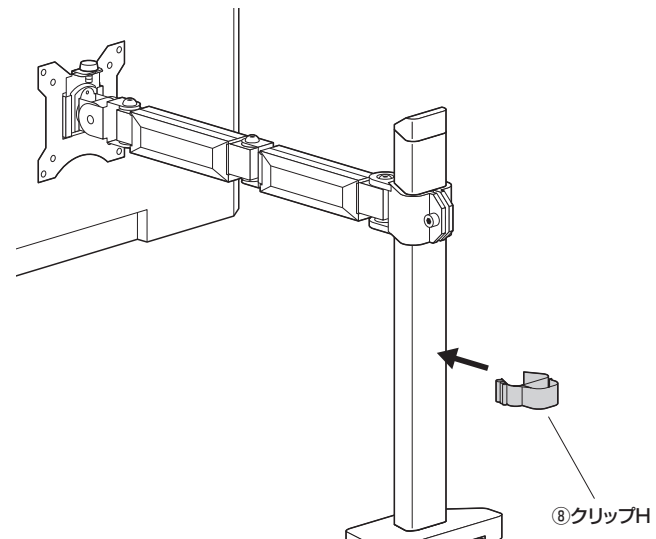


②ノブボルトKを取付けます。

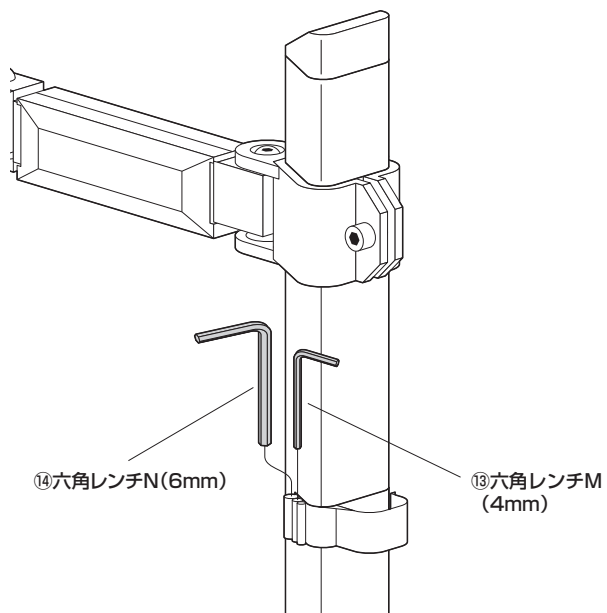
①ノブボルトK



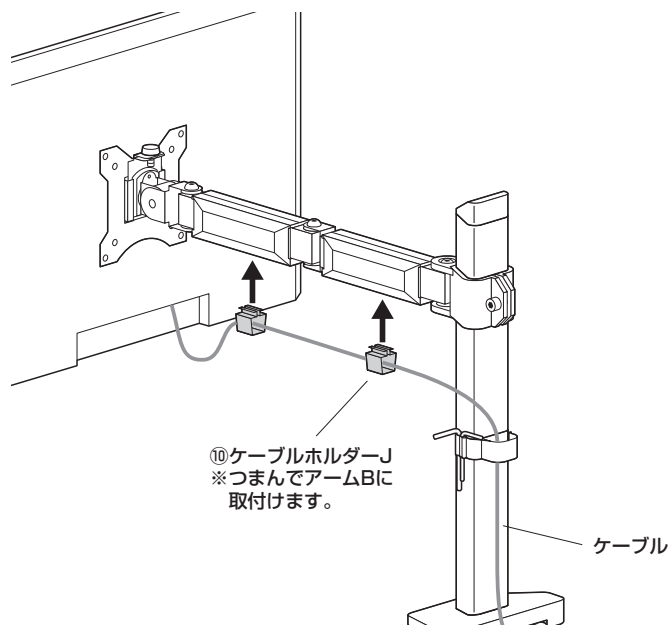
### 10 クリップHを取付けます。



### 11 六角レンチを収納します。



### 12 ケーブルホルダーJを取付けて完成です。



※グロメット固定の場合は、下記の部品は使用しません。



ボルト×1本



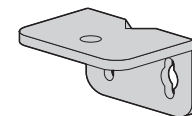
ワッシャー×1枚



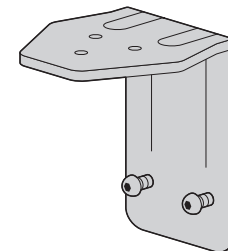
スペーサー (小) ×1個



スペーサー (大) ×1個



下クランプ×1個

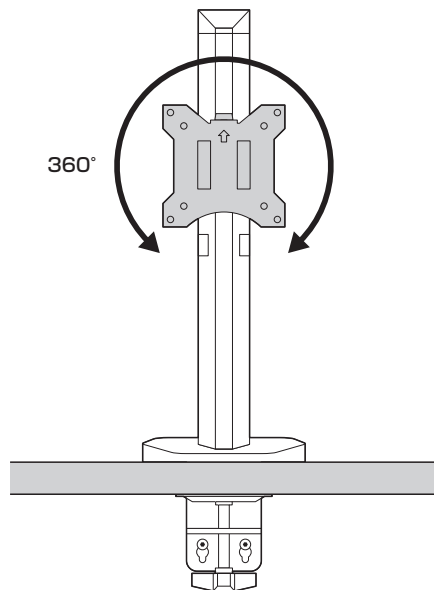
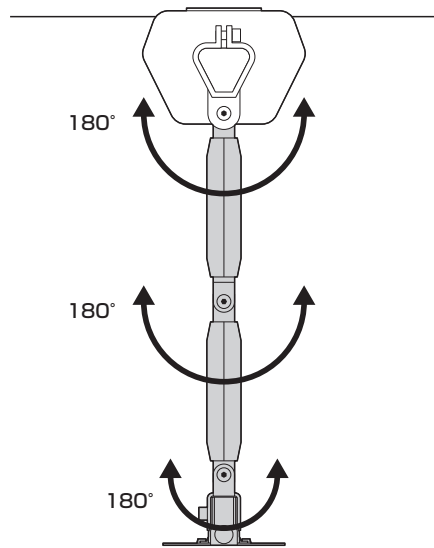


④クランプD×1個

## アームの可動範囲

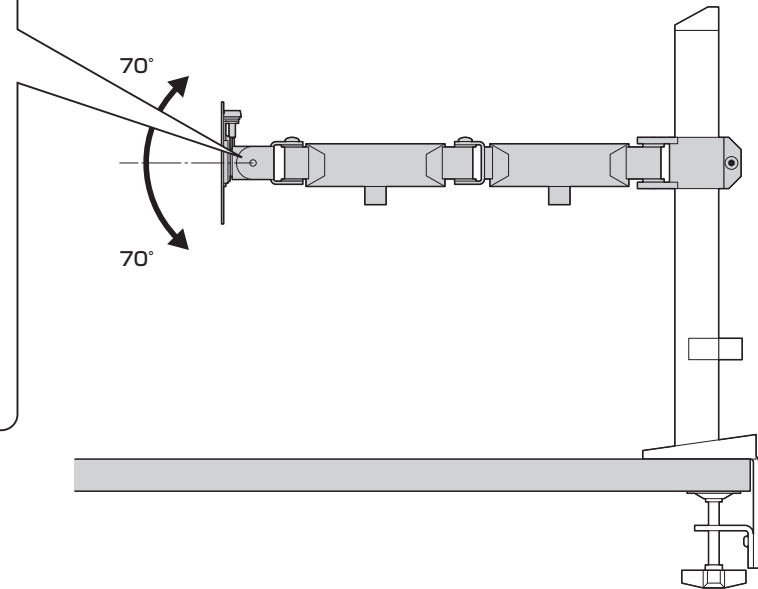
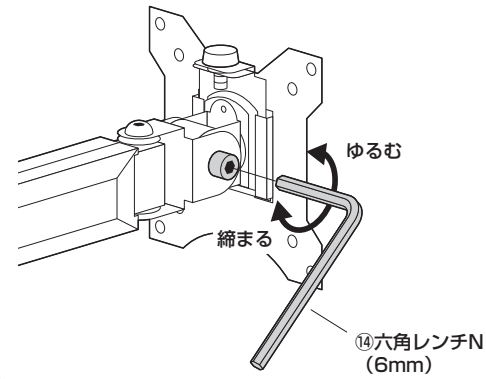


▲注意▲  
天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。

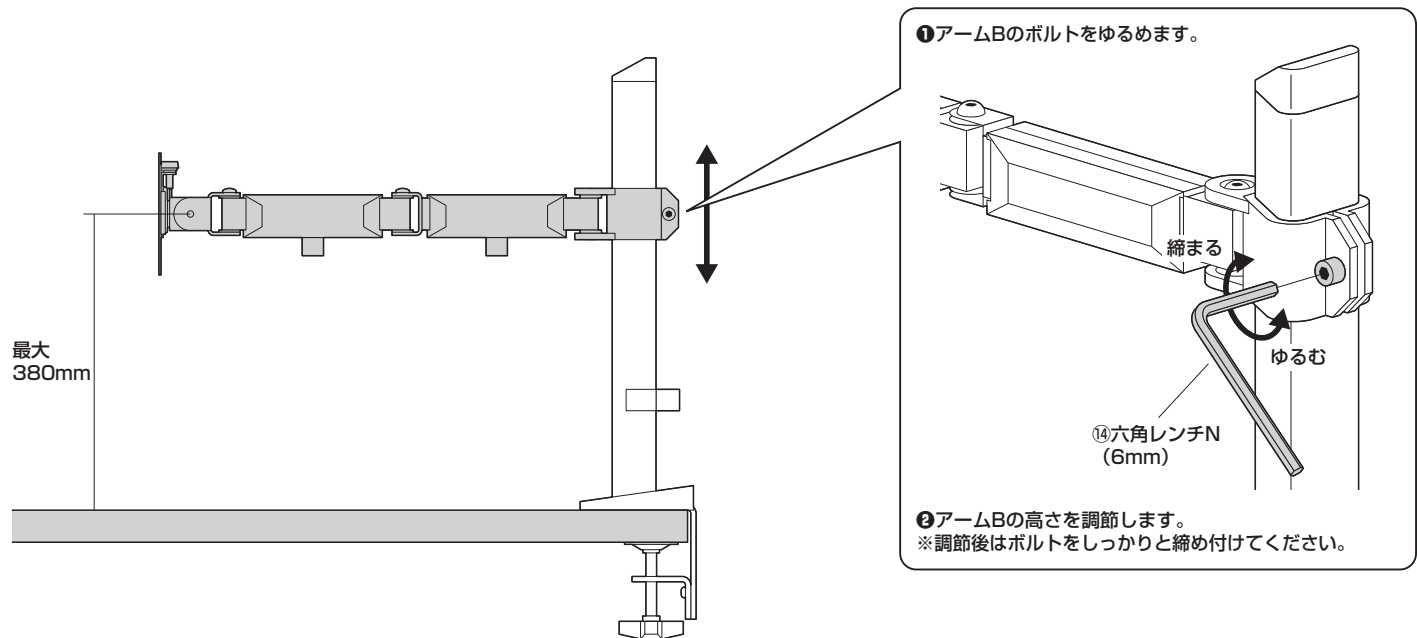


## 角度の調節方法

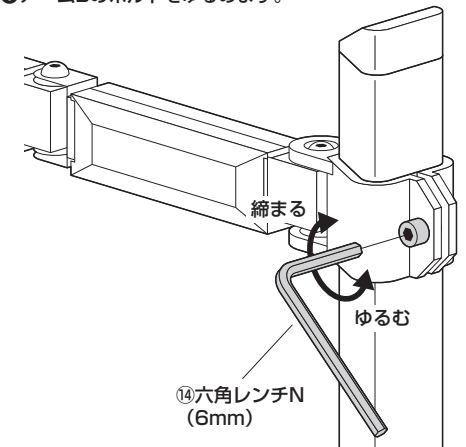
ブラケットCの動きが軽すぎたり、重すぎる場合はボルトを回して調節します。  
※締め付けても、完全には固定されません。



## 高さの調節方法



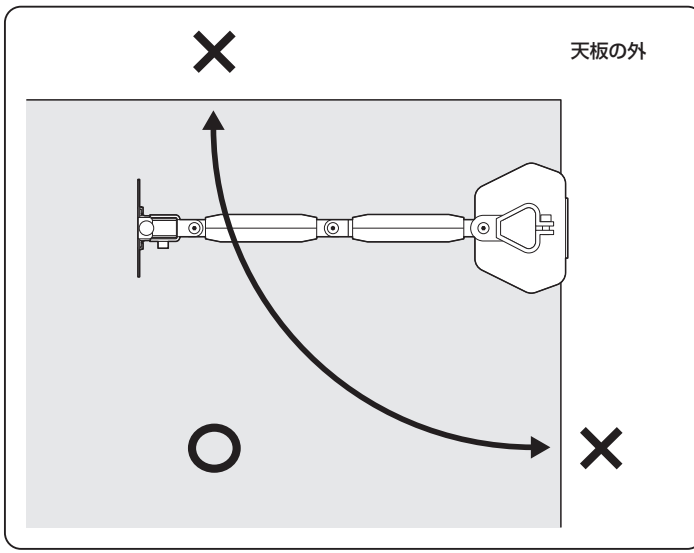
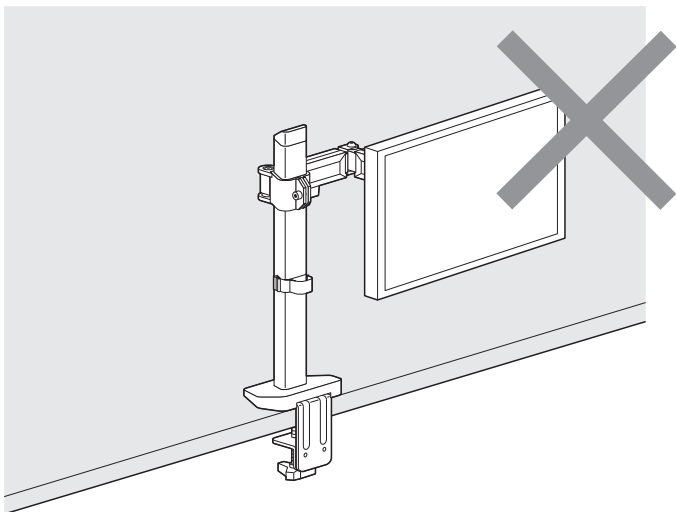
①アームBのボルトをゆるめます。



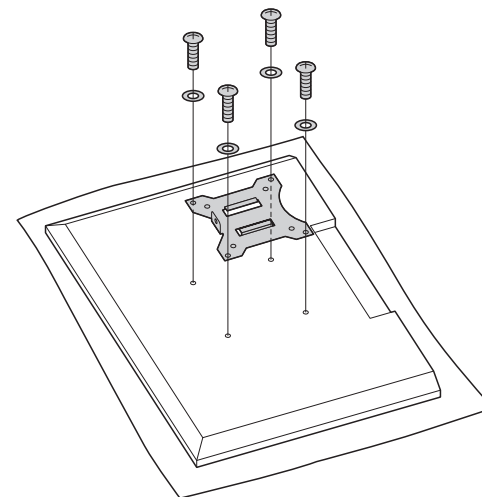
②アームBの高さを調節します。  
※調節後はボルトをしっかりと締め付けてください。

## 安全の為に注意していただく点

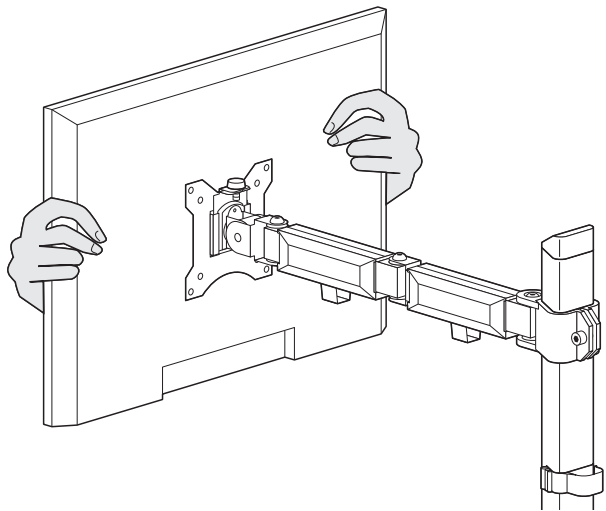
落下する恐れがあるので  
天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。



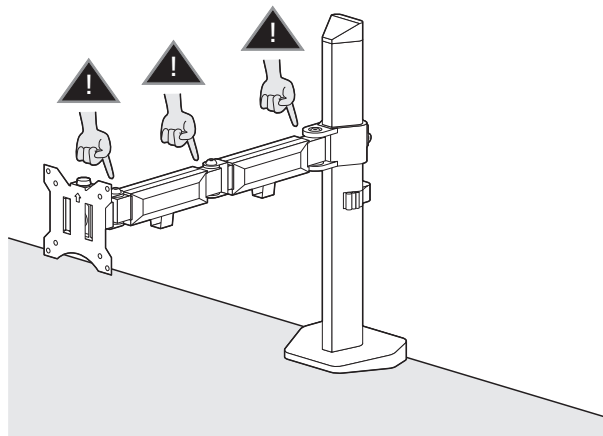
ディスプレイは4本のボルトでしっかりと  
固定してください。



ディスプレイの調整は必ず両手で行い、  
片手での使用はおやめください。



可動部分で指などははさまないように  
注意してください。



### その他

- 耐荷重(9kg)を超える機器は取付けないでください。
- アーム部に物を置かないでください。
- 本製品を取付けた机を移動させないでください。
- 対応機器以外の物を本製品に取付けないでください。
- 平らな面にしっかりと設置してください。また、ぐらつきがある状態で使用しないでください。
- 不安定な角度で使用しないでください。
- 可動部に手などを挟まないように注意してください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ホコリや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

以上の点に注意して取扱ってください。

